

保健事業（特定健診の実施）について

1 趣旨

平成26年度の特定健診の実施状況等について報告するものです。

2 受診状況

平成25年度は、人間ドック受診を含め17,602人の受診があり受診率は42.0%でした。

平成26年度は12月末実績で昨年同時期と比べ受診率で1%の増です。

	平成25年度実績			平成26年度(12月末)		
	受診券 発送人数(A)	受診 人数(B)	受診率 (B/A)	受診券 発送人数(A)	受診 人数(B)	受診率 (B/A)
特定健診	41,818人	15,693人	37.5%	41,614人	14,894人	35.8%
人間ドック		1,909人	4.6%		1,568人	3.8%
<b>特定健診計</b>	<b>41,818人</b>	<b>17,602人</b>	<b>42.0%</b>	<b>41,614人</b>	<b>16,462人</b>	<b>39.6%</b>
30歳.35歳	1,120人	156人	13.9%	1,021人	101人	9.9%
74歳	1,297人	663人	51.1%	1,558人	851人	54.6%
後期高齢者	32,269人	14,847人	46.0%	32,458人	15,285人	47.1%
後期人間ドック受診者		300人	0.9%		328人	1.0%
生活保護	1,461人	301人	20.6%	1,400人	328人	23.4%
年度中加入者	127人	89人	70.1%	102人	68人	66.7%

※1 平成25年12月末の特定健診受診率 34.8%

3 受診勧奨実施状況

- (1) 広報・地区回覧によるPR
- (2) 個別健診実施医療機関用ポスターによるPR
- (3) 実施医療機関へミニのぼり旗とタペストリーを配付しPR
- (4) 個別健診が9月末までのため、8月13日現在の未受診者に対し、受診勧奨ハガキと未受診理由を把握するための健診に関するアンケートを送付
- (5) 地区の集団健診日程にあわせて、隣組回覧による受診勧奨を全戸対象に実施
- (6) 経年未受診者約3,000人を対象に電話による受診勧奨を実施(新)

4 特定健診に関するアンケート結果

アンケート回答者6,213人のうち、3,084人から“受診予定なし”と回答があり、その内訳は“定期的に主治医にみてもらっている人(57%)、人間ドックを受診する(21%)、職場で健診を受けている人(9%)が全体の87%を占めており、受診率には反映されないが健診や健康に対し関心が高いことが確認できました。

## 5 平成27年度の受診率向上にむけて

### (1) 受診勧奨

受診勧奨通知については、個人宛の通知が効果的であると考えますので、本年度同様に勧奨ハガキ、通知を行います。

また、本年度実施した電話による受診勧奨は、直接被保険者の特定健診に関する意向を聞き取れることと、生活習慣病早期発見のため重要な健診であることを説明できる機会ととらえています。本年度の業務実施結果を2月末の健診期間終了後に検証し、検証結果に基づく対象者と、関心のない被保険者の受診機会拡大のため平成27年度も実施します。

### (2) 職場健診等データの提供依頼

特定健診結果により保健指導を実施していますが、それに加え生活習慣病の重症化予防にも力を入れています。特定健診だけでなく職場健診等のデータを活用することで、より多くの被保険者に対し保健指導ができることから、職場健診等のデータ提供を依頼していきます。例えば協定を締結した協会けんぽ長野県支部も同様の健診データ提供を呼びかけており、事業所には協会けんぽの被保険者だけでなく、国保の被保険者も職場健診を受診している可能性があることから、今後協力できるかを検討してデータ提供の依頼について共同で実施していきます。

### (3) がん検診（肺がんCT）と同日実施について

本年度、西部保健センターで特定健診と肺がんCT検診を同日に実施しました。利便性による受診機会の拡大を図るため、平成27年度も特定健診を実施する会場で肺がんCT検診を同日に受診できるように検討していきます。